

デイサービスセンター抱樸（ほうぼく）

第 17 回 運営推進会議 議案書

1、参加者確認

（敬称略）

	所属・役職等	氏名	出欠
	北九州市社会福祉協議会 介護相談員	岡田 ヒロ子	○
	NPO 法人抱樸 八幡サポートセンター 主任	山口 万里子	欠
	抱樸館北九州 館長	瀬戸 克範	○
	利用者	鶴 正信	○
	〃	福田 九右衛門	○
	〃	須藤 完子	○
	〃	竹内 秀夫	○
	地域住民の代表者		
主催者	NPO 法人抱樸 専務理事	森松 長生	欠
	〃 地域包括支援事業部 デイサービスセンター抱樸 管理者	西田 千春	○

<オブザーバー> デイサービスセンター抱樸 職員 1名

2、前回（第 16 回・令和 6 年 7 月開催）議事録について確認

別紙、議事録をご確認していただきました。前回の会議での意見や感想など共有しました。

3、「デイサービスセンター抱樸」の現状報告

- ① 登録者数の推移および利用状況
- ② 利用者一覧および曜日別利用人数
- ③ 令和 6 年 7 月～令和 6 年 12 月の活動報告
- ④ インシデント、苦情等
- ⑤ 研修計画及び実績
- ⑥ その他

上記について、別紙「デイサービスセンター抱樸の現状報告」及びスライドにて報告しました。

4、質問、感想などご意見交換

【ご利用者より】

・デイは楽しい。特に外食レクが楽しい。一人ではいろいろ外食に行かないから、ありがた

い。スタッフは、いろいろ考えて大変だと思う。家にいるより、デイに行った方がいいと思う。

- ・デイに行くと、一日の時間が経つのが早い。ない日は、ひま。
- ・デイのおかげで元気になっています。

【抱樸館職員より】

- ・デイサービスに行くとお食事がしっかりとれていると思う。食べられるときにしっかり食べてほしいと思っている。外食レクも含めて、食べる機会を作ってもらって助かっている。

【介護相談員 岡田様より】

- ・地域との交流がないが、地域の行事（八幡東区年長者作品展など）に参加することで、交流を持とうとする姿勢が感じられていい取り組みだと思う。
- ・誕生会で外出レクをしているが、その誕生日の人の好きなものや食べたいものを食べられる機会を作っていることが素晴らしい。
- ・今後は、もっとヒヤリハットを挙げて共有し、事故防止に努めるよう取り組んで下さい。

【デイサービス職員より】

- ・コロナやインフルエンザが流行しているが、この期間は感染者もなく皆さん元気に過ごしていることが一番だと思っている。
- ・外食レクでは、通常の食事代より多めに支払うこともあるが、「いつもは食べる機会が少ないもの」「自分が好きなもの、食べたいもの」など楽しみを持って食事をするを目的に企画している。近隣の飲食店の配慮もありがたいと思っている。
- ・今後は、地域との交流の機会が持てるよう取り組んでいきたい。

5、次回開催予定

2025年（令和7年）7月29日（火）16:00～17:00

デイサービスセンター抱樸 デイルーム